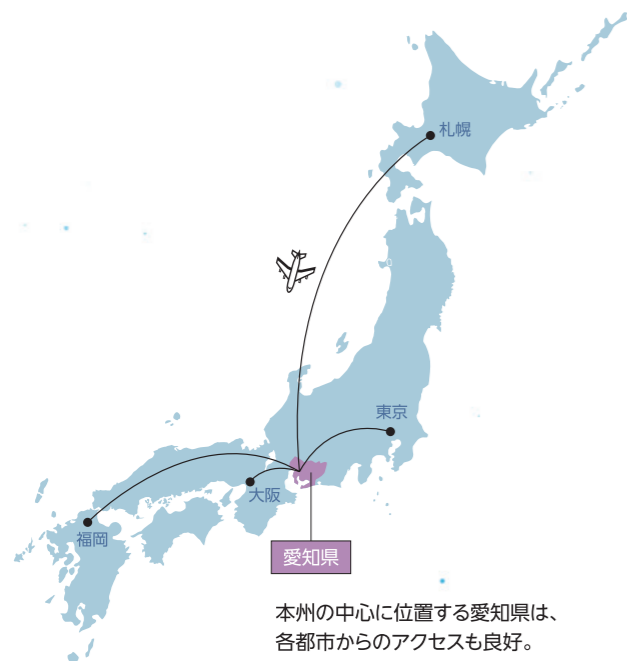


## ACCESS



東京から 新幹線で約1時間40分  
大阪から 新幹線で約1時間  
札幌から 飛行機で約1時間40分  
福岡から 飛行機で約1時間25分



名古屋駅から車で約10分の一宮市。中部国際空港からも名鉄線で直通と好立地を誇ります。

JR名古屋駅……尾張一宮駅 所要時間約12分  
名鉄名古屋駅……名鉄一宮駅 所要時間約15分  
中部国際空港……名鉄一宮駅 所要時間約53分

### バス(一宮循環バス)をご利用の場合

「名鉄一宮駅」バス停(駅西口側)より、一宮コース「市民病院発 木曾川庁舎行」に乗り、「一宮西病院」下車すぐ

※当院へは次のコースも乗り入れています。  
●一宮コース「木曾川庁舎発 市民病院行」  
●尾西北コース

### 自家用車をご利用の場合

東海北陸自動車道にて、名古屋方面からは「一宮西IC」より5分、岐阜方面からは「尾西IC」より3分

※カーナビをご利用の際、住所が出ない場合は東海北陸自動車道「尾西インター(出口)」付近を設定し、ご来院ください。

大型駐車場  
完備して  
います。

### 電車をご利用の場合

「名鉄一宮」駅より、名鉄尾西線 玉ノ井方面に乗り、「開明」駅下車徒歩約10分

ICHINOMIYANISHI  
HOSPITAL

一宮西病院研修医募集

## 社会医療法人杏嶺会は、

急性期・回復期・慢性期の病院・施設を運営する尾張西部地域最大の医療法人です。急性期を経過した患者さまを、リハビリ～在宅復帰まで一貫して診ることが可能です。心不全脳梗塞の急性期疾患や、がん、骨折外傷などが医療圏のトップシェアを誇り(2020年度DPC実績)、「週刊東洋経済」の「医療法人経営安定力～売上高上位50法人～」にて利益率部門全国3位にランクインしています(2019年度実績)。マッチング倍率全国2位の病院へ選ばれ(2020年度、2021年度実績)、82校中、約75%の大学より毎年たくさんの医学生が見学に来れます。



### 常勤医師数

28人 →  
2009年

**170人**  
2021年

採用活動を法人自身で行っているため、全国から志高い医師が集まります。常勤医師の出身大学は全医学部の71%(82校中、52校)を占めています。(2021年度実績)

### 病床数

157床 → 490床  
2009年 2021年

→ **801床**  
2023年

同敷地に新病棟を建設しさらに増床。医療法人としては愛知県下最大規模へ。

### 外来患者数

503人 →  
2009年

**1,045人**  
2021年

31の診療科で1日平均約1045人の外来患者さまを診察。各種専門外来も実施しています。

### 年間手術数

1,397件 →  
2009年

**7,565件**  
2021年

### 院内オペランキング

- 1位 整形外科(2388件)
- 2位 消化器外科(1482件)
- 3位 脳神経外科(465件)

### 救急搬送数(年度)

1,967台 →  
2009年

**8,739台**  
2021年

「24時間365日いつでもどんな怪我や病気も断らない」方針で、内科医、外科医、麻酔科医など30名を超える各専門医が待機。

## 変革し続ける、一宮西病院。

2009年に一宮市開明に新築移転後、より救急医療が充実。地域からの需要が高まり病床数やオペ室の増設など設備強化がされました。現在では、病院周囲360度を囲う駐車場が埋るほど患者数が激増。僅か12年で患者さま、救急隊から信頼される病院へと発展しました。2023年には新病棟に加え、オペ棟を開設予定。オペ室は全19室(うち2室デイスージャリーセンター)にする予定です。新病棟に緩和ケア病棟、救急病棟を整備し、がん拠点・救命救急センター取得を目指します。他にも腫瘍内科、腎臓内科が増え、内科系診療科が充実していき、さらなる成長・拡大を進めていきます。



### 総人口数

一宮市  
約**40万人**  
尾張西部医療圏  
約**60万人**

医療圏内  
**No.1シェア**  
緊急搬送率  
**40%**

## 社会医療法人 杏嶺会

総病床数1492床



# 圧倒的経験数

一人ひとりが経験できる症例数が非常に多く、その経験数は全国トップクラスを誇ります。  
1学年の研修医は10名。救急搬送件数は年間約8,700台。  
1年間で1,000件のファーストタッチが可能です。

# 医局に縛られないキャリアプラン

医局入局することなく、全国の有名病院と連携し専門医が取得できます。  
ハットハンティングされた技術力の高い医師から直接指導が受けられます。



一宮西病院 理事長  
上林 弘和

昭和63年に奥町病院の院長へ就任。その後医療法人「杏嶺会」を設立し、理事長へ就任し現在に至る。

【資格】精神保健指定医  
日本精神神経学会 専門医・指導医  
日本精神科病院協会 指導医

## 地域から最も頼られる病院を目指して

最近思うところに「質」という問題があります。医療は医師をはじめ、看護師、技師、リハビリ、事務に至るまで、専門職の集まりです。それぞれの専門性において、各々が質を極めないといけません。それが地域の患者さん、そして経営にとって一番重要なことだからです。一言で「質」と言っても、様々な質があります。一番忘れてはいけないのが「人間的な質」です。皆さんは日々患者さんと接するわけですから、相手の気持ちに寄り添える人間的な成長もとても重要なことです。この「人間的な質」が求められるのは、对患者さんの場面だけではなく、上司と部下の関係、「教育」という側面でも重要です。教育の場面では、部下は「受ける気」でないとはいけませんし、上司と部下

の真のコミュニケーションから生まれる質の高い人間関係、これが「人間的な質」の向上にも繋がるのです。目の前の患者さんに真摯に向き合う姿勢があれば、意識せずとも部署間の垣根、心の中の壁は消え去っています。「患者さんを助ける」、そこに向けたベクトルがスタッフ間で共有され、自ずと最高の医療チームが生まれるのです。どうすれば質が良くなるか、それをいつも考えるようにして下さい。そして皆さんと一緒に質の良い医療を提供して、東海地区のみならず、日本一の病院を目指していきたいです。皆さん自身が「ここは質が良い病院だよ」といえる病院であれば、良い仲間も集まり、未来永劫地域から最も頼られる病院になると思います。



副院長・耳鼻咽喉科  
頭頸部外科部長  
卒後臨床研修センター長  
水田 啓介

岐阜大学医学部附属病院副院長・医師育成推進センター長・耳鼻咽喉科頭頸部外科科長などを経て、平成30年一宮西病院に赴任。

【資格】日本耳鼻咽喉科学会 代議員 専門医・指導医  
日本めまい平衡医学会参与・専門会員、  
日本気管食道学会専門医  
日本がん治療学会認定がん治療認定医  
日本頭頸部外科学会認定頭頸部がん指導医・専門医

## 医師の基礎力を育成する

医師という職業を選択されたみなさんは、ほとんどの方がこの仕事を50年以上継続することになります。専門性の高いこの仕事を長く続ける中で、医療に向き合う姿勢や考え方の基礎を形成する大切な期間が初期臨床研修の2年間です。この大切な時期を預かる上で、本院が大切にしていることは、医師として患者への初期対応力を育成すること、初期臨床研修終了後の専門研修に繋がるように学ぶ力を育成することです。そのためには多くの患者を自ら診察し治療にあたり指導医が適正な指導で導くこと、多くの診療科での多くの指導医の専門性が高い診療に触れる機会を提供し研修医とともに診療する場を提供することが大事であると考えます。本院では救急外来の診療機会が多く、外来診療においても研修医自ら診察し

診断・治療のプロセスを検討する機会も多くあります。手技においても中心静脈穿刺や気管内挿管、腰椎穿刺、胸腔穿刺など研修医ができるだけ多く実施する機会が与えられる必要があります。本院では「卒研ピッチ」というシステムを使い、研修医に実施してほしい手技が発生した場合に、その科の指導医から研修医に卒研ピッチでコールし、可能な研修医は手技を経験できるという体制で、多くの機会を提供しています。本院で2年間の初期研修を終えた研修医の半数以上の方が、本院での専攻医研修を希望されていますので、初期臨床研修から専攻医研修への良好な連携も図れています。医師の基礎力を育成できるように全力でサポートします。みなさんの見学をお待ちしています。

# 研修プログラムについて

## 後期研修を視野に実践的かつ専門性の高いプログラムを作成

研修先の環境選びは、これから先の医師人生を左右する非常に重要なものです。当院では、少人数制により一人ひとりの希望をくみ取った細やかな初期研修プログラムを用意。自分のペースで着実に医師としての基盤をつくりあげることができます。

	4月		5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月																			
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52
◆1年次																																																				
	救急系					内科系					外科系					小児系					神経系					気道系																										
オリエンテーション	救急 (9週間)					循環器内科 (6週間)					呼吸器内科 (4週間)					総合内科 (4週間)					外科 (6週間)					小児科 (4週間)					脳神経内科 (4週間)					脳神経外科 (4週間)					麻酔科 (4週間)					耳鼻科 (4週間)						
◆2年次																																																				
	ダイバーシティ				在宅				病棟管理				内科系																																							
	産婦人科 (4週間)				精神科 (4週間)				地域医療 (4週間)				総合内科 (8週間)				消化器内科 (4週間)																選択 (22週間)																			
	外来研修 (4週間) ※隔週1日																																																			

2年間を形に残る臨床研修にするため「基本手技がひとりで行えるようになること」「プロフィールに書ける資格取得」を目標としています。日々の診療に関して上級医からフィードバックを受けることで、改善点を把握し、毎日の診療に自信を持って取り組むことができます。



勉強会  
すぐ役立つ知識が得られる

「ローテ先でも困らない」「即実践できる」をテーマに勉強会を企画しています。専門的すぎる内容ではなく、今必要な当直で役立つ知識を様々な診療科からコンパクトに教えてもらえます。上級医からのレクチャーのみならず、各診療科のローテーションにて学んだ内容を研修医間で共有。研修医自らが考え、プレゼンテーションを行うことでより深く理解することができます。



症例テスト  
自分では気づけない改善点が発見できる

救急外来におけるファーストタッチ件数が200例を達成するごとに模擬診療を行っています。よくある見逃し症例から問題を抜粋。1年目は、診断+接遇。2年目は、それに加えコンサルテーションをチェックします。診断後は、動画を見ながら指導医から直接FBを受けます。研修医の成長に寄り添いながら指導していきます。



卒研ピッチ  
手技の経験回数が増え、反復練習ができる

研修医に経験してほしい、上達してほしい手技が各診療科で発生した際に上級医から「卒研ピッチ」へコール。指導医がマンツーマンで指導してくれます。各診療科をローテーションするなかで、経験回数が少ないとどうしても忘れていってしまう手技も、定期的に反復練習をすることができます。ローテーションスケジュールにかかわらず診療科を横断した手技経験が可能です。



### Q「プログラムの良い点を教えてください」

A 夜勤帯やERでの研修医のことができるレベル別にわかれており、段階的に成長を感じられる点。特に1000例というわかりやすい目標があり、それをクリアすることで帰宅判断ができるなど、年次があがるごとに責任も増すところで。病棟管理をしっかりと教育される為、研修医主体で管理できます。(2年次研修医)



研修医1年次  
荒田 幸周医師  
出身大学:名古屋大学  
(2021年3月卒)

外科専攻医3年次  
山田 典和医師  
出身大学:宮崎大学(2018年3月卒)  
初期臨床研修病院:一宮西病院

内科専攻医1年次  
彦坂 宜紀医師  
出身大学:広島大学(2020年3月卒)  
初期臨床研修病院:一宮西病院

## 専攻医 CROSS×TALK 研修医

症例数 | 執刀件数 200例(2021年度実績) 外科専攻医3年次  
CAG 31件/PCI 8件(2021年度実績) 内科専攻医1年次6か月間のローテにて

### 成長性・圧倒的経験値が魅力

#### 一宮西病院を選んだ理由は?

荒田:もともと消化器内科が循環器内科を志望しており、一宮西病院はどちらの科も先生方の人数、症例数が多いことに加え、救急車の搬送件数8000件以上で年々増えているので、どの道へ進んでもしっかり研修ができそうだと感じたことが理由です。

山田:病院の成長とともに症例が増えてきて若い時からたくさんのバリエーションに触れられるのは大きな魅力ですね。

彦坂:あと、うちのどの診療科も手技をやらせてもらえる閾値が低いですね。

荒田:僕も入職していいなと感じたのはそこです。研修医は救急外来のファーストタッチを任されているので救急の力がしっかりと身につきますし、日中のローテでもCV、ルンバル、胸腔穿刺…外科だと虫垂炎の執刀までやらせてもらえます。自分のやる気次第で、色々なことに挑戦させてもらえる環境だと思います。

彦坂:専攻医も同じで、僕は専攻医になってまだ3か月ですが、CAG、アブレーションの補助をやらせてもらっています。救急の患者さんも再灌流が済んだら、僕が主体で任せてもらえます。また、今年から循環器内科でCAGを50件行ったら、上級医のサポートをうけながらPCIの術者を行ってもいいことになりました。はじめのうちは操り人形状態ですけどね(笑)PCIの術者ってすぐには経験できないので、やらせてもらえる閾値は他と比べるとかなり低いと思います。科内の研修は上級医の先生方の話し合いで年々変化しています。

荒田:どんどん研修が改良されていくのもいいですね。山田先生はどんなことをされていますか?

山田:胃痛、大腸癌の定期手術に加えて緊急手術が多いね。自分で考えて、診断、方針を組み立てて、上級医の先生に確認して執刀する。これは他の病院の専攻医よりかなり多くできていると感じています。

### 全国からきた多様なドクターから教わる研修環境

#### 一宮西病院のいいところを教えてください。

荒田:医局が無いので全国から有名な先生が集まってくるのですが、皆さん優しいです。当直時のコンサルはまだまだ手探りで慣れませんが、上の先生は皆さん丁寧に対応してくれて、なんでも教えてくれます。有名な先生から教えてもらえる環境、というのがとてもいいところだと感じています。

彦坂:教えたがりの先生がいるのはいいですね。循環器内科でいうと高瀬先生(循環器内科/医長)はよく教えてくれます。日中の時間があるときは「クイズ大会」が開催され、「弁膜症のMR」「不整脈について」などお題の希望を出すと5択の問題を出してくれます。教えて頂けたおかげで以前は知識がなさすぎて興味が無かった不整脈などの分野も、分かるようになり興味が出てきました。山田先生が思う西病院のいいところはありますか?

山田:僕は笹本先生のカリスマ性に惹かれて、一宮西病院での後期研修を選びました。専門に関わらず、なんでも手術できる方なので、純粋に尊敬しています。ロボット・腹腔鏡が得意な先生、開腹手術が得意な先生、多臓器の手術ができる先生、色々な先生がいて、そういうところが他の病院にはない一宮西病院ならではの環境かなと思っています。本当に色々な経験をさせてもらっています。

荒田:尊敬できる先生がいっぱいやるのは大きいですね!彦坂先生が尊敬する先生は誰ですか?

彦坂:寺村先生(循環器内科/副部長)はやはりすごいです。カテーテルが上手で、速いですし、何かあったときの対処が得意です。高難度の症例でもミスがなく、難しいほどご本人もかなり生き生きとされてます。難しい症例があるときは、カンファなどで寺村先生に相談がいくなど、他の上級医の先生方の信頼が厚いです。

#### 最後に、後輩へメッセージをお願いします!

彦坂:とにかく経験したい方、是非!上級医の先生も教えてくれるし、本人のモチベーション次第でとても良い研修になることは間違いないです。

荒田:自由度が高いからこそ、目標・目的をもって働ける人が向いていると思います。お伝えした点に加え立地や雰囲気もいいので僕は日本で一番のいいと思っています。直接お話できればもっと伝えられると思うので、是非見学に来て下さい!

山田:ハード面もいいですよ。一宮西病院は「施設の綺麗さ」や「福利厚生」、「労働環境」が抜群です。医局フリーで全国に連携施設があるというのも珍しいし、おすすめです!

彦坂:見学では僕が優しく対応しますので是非来て下さい!お待ちしております。

# 夜間勤務・福利厚生 について

## 夜間勤務

月5~6回程度の日直・夜間勤務に従事していただきます。  
救急医療を経験する中で、基本的な診察能力を身につけます。

### 特徴 1 多様な救急症例を経験

二次救急指定病院として年間約8,700件の救急搬送を受け入れている当院。  
夜間勤務では上級医とのコンビネーションにより二次救急までの多数の救急症例を経験します。

### 特徴 2 『22時のカンファレンス』で万全のサポート体制

救急症例のファーストタッチは研修医が行うため、コンサルテーションが不可欠です。  
当院では研修医のサポートのため『22時カンファレンス』を実施。  
22時に各診療科の待機医師、研修医やコメディカルの夜間スタッフ全体でカンファレンスを行うことで万全の体制でサポートします。

## 先輩 研修医の ホンネ

### Q「実際夜間勤務をしてみて感想は？」

A 見学時に聞いていた話とあまり誤差はありませんでした。  
入職前は『ただただ忙しく、眠れない』と思っていましたが、実際は『忙しく、成長できる場』でした。最初は右も左も分からない状況でしたが、2年目の先生方のサポートもあり、どういった思考回路でどのような治療をしていくかを考えることが出来るようになりました。まだまだ未熟ではありますが、様々な主訴の患者さまが来院されるため、幅広く診察できるようになるとも感じています。(研修医1年目)



## 福利厚生

充実した研修期間を過ごしていただくために、当院では安心・快適な職場環境づくりに努めています。職員専用レストランは、カフェのようにくつろげる明るく開放的な空間に。ちょっとした買い物に便利なコンビニやカフェなどを完備しています。さらに病院から徒歩圏内には24時間、病児にも対応する保育所も整備。結婚・出産子育てなど、それぞれのライフステージに必要なサポート体制を整え、研修に集中できる環境をご用意しています。

### 研修医に聞いた! あってよかった福利厚生ランキング

#### 1

家賃  
補助



家賃・共益費合計金額の70%(最大70,000円)を補助。

#### 2

無料の  
モーニング



小鉢・ごはん・味噌汁食べ放題+ドリンクバー付き。夜間勤務明けは無料で食べられます。

#### 3

資格取得  
支援



BLS、ACLSなど救急外来で役立つ&履歴書に書ける資格の受講料を補助。

その他 エクシブ、結婚休暇、駐車場…他



## 先輩研修医からメッセージ

研修医2年次  
小田 元貴 おだ げんき  
福井県出身 / 福井大学卒 (2020年度)

### 自己紹介

出身・大学ともに福井県です。一宮は名古屋にも近く、飲食店も適度にあるため住みやすい街だなという印象です。入職後よりゴルフを始め、毎週の練習やラウンドが休日の楽しみです。

### 一宮西病院を選んだ理由は?

愛知県出身の大学の同期に、勧められて見学に来たのが最初です。見学の際に話していただいた上級医の先生方、コメディカルの方々の雰囲気の良さを感じ、働きやすそうだなという第一印象でした。また、地域の中核病院という位置づけでもあり多くの患者様が利用することから、さまざまな症例も経験できそうと感じたため一宮西病院を選びました。

### 一宮西病院での研修の感想は?

研修医のメイン業務は救急外来での夜間勤務です。2021年度は8000台以上の救急車が来院する環境で、多くの症例を経験することができています。ハードではありますが、勉強したことを実症例として多く経験できて、中身の濃い夜間勤務になっていると感じています。サポート体制も充実しており、上級医の先生方も物腰柔らかく接していただけるので、安心して診察に臨むことができているのも魅力に感じています。

### 今後の医師としての抱負

見習うべき上級医の先生方ばかりなので、たくさんの方の知恵を吸収し、そして患者様、ご家族に寄り添い、最善の医療が提供できるように日々成長し続けたいと思っています。

### 先輩へ一言

一宮西病院が少しでも気になったらいつでも見学に来てください。

研修医1年次  
古野 航多 ふるの こうた  
愛知県出身 / 信州大学卒 (2021年度)

### 自己紹介

大学ではフットサル部、山岳部、留学生との交流サークルなどに所属していました。アウトドアや旅行が好きです。

### 一宮西病院を選んだ理由は?

将来の選択肢が広がると感じたからです。大学6年次は内科系を希望科としておりました。そのため将来の専門科を決める際に様々な専門科がある一宮西病院は魅力的でした。また、全国から上級医の先生方をヘッドハンティングしているということで、多様性のある先生方の経験を学ぶことが出来ることも考えました。

### 一宮西病院での研修の感想は?

現在入職し、2か月半がたちました。初め3週間はオリエンテーションで夜間勤務に向けて様々なレクチャーや実習がありました。その3週間のおかげでスムーズに行うことが出来、現在は一晩で10件以上ファーストタッチを行っています。オリエンテーション後は内科系をローテしており、病態の理解や電解質の補正といった医学的な成長だけでなく、患者様のご家族へのICなど医療的な成長も実感しています。まだまだ始まったばかりの初期研修ですが、充実した日々を過ごしています。

### 今後の医師としての抱負

患者さまだけでなく、看護師さんや検査技師さんといったコメディカルの方からも好かれるような医師になりたいと思います。学ぶ姿勢も忘れず、日々精進していきます。

### 先輩へ一言

話をするのが好きな研修医が多いと思うので、ぜひ一度見学に来てください。病院の雰囲気を知りながら、僕たちとおしゃべりしましょう!

研修医1年次  
江口 諒 えぐち りょう  
愛知県出身 / 高知大学卒 (2021年度)

### 自己紹介

大学時代は水泳部に入っており、現在も休日は身体を動かすのが好きです。

### 一宮西病院を選んだ理由は?

入職前から整形外科、消化器外科などの外科系に行きたいという気持ちがありました。一宮西病院ではそれらの科が専門医まで取れるということを知って、初期研修から後期研修まで慣れた病院で研修できるということに魅力を感じ、この病院を志望しました。

### 一宮西病院での研修の感想は?

オンオフははっきりしていると思います。外科系ローテではオペで執刀させていただくこともあったり、夜間勤務でもファーストタッチからさせていただいたり「ここまでさせてくれるのか!?!」と思うくらい、経験させてもらえます。もちろんフィードバックや、上級医の先生から教えていただく機会も多く、教育してもらう機会も多いと思います。また、夜間勤務や日直がない土日はしっかり休みですし、平日もローテしている科にもよりますが5時30分から6時30分の間には終わることが多く、自分の趣味に使うことができる時間も多いと思います。

### 今後の医師としての抱負

医師として知識や、技術はもちろんのところ、患者さんや他の医療従事者に対する態度も医療に含まれていると思いますので、常に謙虚に相手のことを慮る医師になりたいと思っています。

### 先輩へ一言

僕はこの病院で研修し始めたことを後悔してません!他の同期の研修医も同じように後悔している人はいないと思います。是非、皆さんも、雰囲気だけでも見に来てください。

# 一宮西病院について

● 名 称	一宮西病院
● 病 院 長	上林弘和(かみばやし ひろかず)
● 所 在 地	〒494-0001 愛知県一宮市開明字平1番地(いちのみやし かいめい あざ ひら)
● 連 絡 先	電話(0586)48-0077(代表) FAX(0586)48-0055(代表)
● 設 立	2001年(平成13年)12月1日
● 診 療 時 間	月~金曜日(午前)9:00~12:00 (午後)一部の診療科では午後診を行っています。 詳しくはホームページをご確認ください。 土曜日(午前)9:00~12:00 ※救急の場合は随時受付いたします。※診療科により異なりますので、詳しくはホームページをご確認ください。
● 病 床 数	497床(個室:165床 / 特別室:5床 / 集中治療室:8床 / 脳卒中ケアユニット:6床 / 特例の感染症病床:25床 含む)
● 診 療 科	内科、消化器内科、呼吸器内科、循環器内科、内分泌・糖尿病内科、脳神経内科、小児科、外科、消化器外科、肛門外科、乳腺・内分泌外科、呼吸器外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、耳鼻咽喉科、頭頸部外科、泌尿器科、眼科、皮膚科、産婦人科、リハビリテーション科、放射線診断科、放射線治療科、臨床検査科、病理診断科、麻酔科、救急科、血液内科、リウマチ科
● 必 修 診 療 科	内科、外科、小児科、産婦人科、救急部門、精神科、地域医療
● 選 択 診 療 科	消化器内科、内分泌・糖尿病内科、呼吸器内科、循環器内科、神経内科、一般外科、消化器外科、乳腺・内分泌外科、救急科、ICU、麻酔科、小児科、産婦人科、精神科、地域医療、整形外科、脳神経外科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、眼科、皮膚科、呼吸器外科、心臓血管外科、形成外科、放射線科、総合診療科、血液内科
● 主 な 設 備	手術支援ロボット ダヴィンチ、CT(320列・80列・64列・16列×2)、MRI(3.0テスラ×2・1.5テスラ)、放射線治療装置、内視鏡室5室、心カテ室3室、アンギオ室1室、手術室12室(うちハイブリッドオペ室1室 / クラス100のバイオクリーンルーム2室)、ICU8床、SCU6床 他
● 研修医の主な出身大学	北海道大学、旭川医科大学、岩手医科大学、秋田大学、東北大学、東北医科薬科大学、山形大学、新潟大学、東京大学、東海大学、信州大学、浜松医科大学、藤田医科大学、愛知医科大学、名古屋市立大学、岐阜大学、福井大学、金沢大学、三重大学、滋賀医科大学、京都府立医科大学、関西医科大学、神戸大学、奈良県立医科大学、鳥取大学、広島大学、山口大学、香川大学、徳島大学、高知大学、愛媛大学、大分大学、佐賀大学、長崎大学、熊本大学、久留米大学、宮崎大学、鹿児島大学、琉球大学
● 関 連 大 学 医 局	愛知医科大学整形外科、藤田医科大学形成外科、岐阜大学耳鼻咽喉科 他

**臨床研修の理念** | 患者さま中心の医療を実践し、地域から愛される医師を目指します。

**基本方針** | 次のような医師を育成します。

1. 自分を律し、社会人・組織人として規律を守る。
2. 自発性、主体性を持つ。
3. リーダーシップを持ち、自立して考える習慣を持つ。
4. 将来専門とする分野に関わらず、幅広い病態・疾患に対応できる。
5. 各職種・各職員と連携を密にし、チーム医療を実践できる。
6. 常に謙虚さを忘れず、「心」を大切に「人」と向き合った医療が実践できる。

**臨床研修病院としての機能と役割** | 当院は基幹型臨床研修病院です。尾張西部医療圏の中核病院として、最新の設備と高度な医療技術を提供するとともに、患者さま中心のきめ細かい医療が実践できる医師を育成します。

## 認定施設

- 労災保険指定病院
- 生活保護法指定病院
- 指定自立支援医療機関
- 指定医療機関(難病の患者に対する医療等)
- 指定小児慢性特定疾病医療機関
- 救急指定病院
- 臨床研修病院(基幹型)
- 日本消化器病学会 認定施設
- 日本消化器内視鏡学会指導施設
- 日本内分泌学会 認定教育施設
- 日本糖尿病学会 認定教育施設
- 日本甲状腺学会 認定専門医施設
- 日本動脈硬化学会認定 専門医認定教育施設
- 日本肥満学会認定 肥満症専門病院
- 日本感染症学会 認定研修施設
- 日本呼吸器学会専門研修プログラム 基幹施設
- 日本呼吸器内視鏡学会 認定施設
- 日本循環器学会認定 循環器専門医研修施設
- 日本心血管インターベンション治療学会 研修施設
- 日本不整脈心電学会認定 研修(修練)施設認定
- 日本不整脈心電学会 経皮的カテーテル心筋凍結焼灼術に関する施設基準
- IMPELLA補助循環用ポンプカテーテル実施施設
- 日本高血圧学会 高血圧研修施設認定施設
- 経カテーテル的大動脈弁置換術 実施施設(TAVR)
- 日本神経学会 教育施設
- 日本脳卒中学会 一次脳卒中センター
- 日本脳卒中学会認定研修教育病院
- 日本頭痛学会 認定教育施設
- 日本臨床腫瘍学会認定研修施設
- 日本血液学会認定専門研修教育施設
- 日本アレルギー学会 アレルギー専門医教育研修施設(小児科)
- 日本外科学会 外科専門医制度修練施設
- 日本消化器外科学会 専門医制度 修練施設
- 日本胆道学会 指導施設
- 日本脾臓学会認定指導施設
- 日本大腸肛門病学会 関連施設
- マンモグラフィ検診施設画像認定施設(一宮西病院)
- マンモグラフィ検診施設画像認定施設(健診センター)
- 乳房再建用エキシパンダー実施施設
- 乳房再建用インプラント実施施設
- 呼吸器外科専門医合同委員会認定修練施設
- 日本がん治療認定医機構 認定研修施設
- 心臓血管外科専門医認定機構 基幹施設
- 胸部ステントグラフト実施施設
- 腹部ステントグラフト実施施設
- 浅大腿動脈ステントグラフト実施施設
- 下肢静脈瘤に対する血管内レーザー焼灼術実施施設
- 日本脳神経血管内治療学会研修施設
- 日本整形外科学会 整形外科専門医研修施設
- 日本手外科学会 認定手外科認定研修施設
- 日本脊椎椎骨病学会 椎間板酵素注入療法実施可能施設
- 日本泌尿器科学会 泌尿器科専門医基幹教育施設
- 日本気管食道科学会 認定気管食道科専門医研修施設(咽喉系)
- 日本形成外科学会 教育関連施設
- 母体保護法指定医師研修機関
- 日本麻酔科学会 麻酔科認定病院
- 日本集中治療医学会 専門医研修施設
- 日本心臓血管麻酔 認定施設
- 日本病理学会 研修認定施設
- 日本臨床細胞学会施設
- 日本病院総合診療医学会認定施設
- 日本病理精度保証機構 2020年度外部精度評価参加証
- 日本リウマチ学会教育施設
- 日本臨床栄養代謝学会NST稼働施設認定

※2020年4月1日現在

## 医療機器・設備



手術支援ロボット ダヴィンチXi (da Vinci Xi)



ハイブリッドオペ室



放射線治療装置 (Elekta社製)



X線循環器診断システム (東芝メディカルシステムズ社製)



フルデジタル血管撮影装置 (SIEMENS社製)



超高磁場(3.0T)全身用MRI装置 (SIEMENS社製)

# 募集要項

## 初期研修医募集要項

プログラム名	一宮西病院初期臨床研修プログラム
募集定員	10名
勤務期間	2年間
応募資格	次の1~3の全てを満たすこと 1. 医師臨床研修マッチングプログラム参加者 2. 医師国家試験合格見込者、または医師免許取得者 3. 一宮西病院の病院見学への1回以上の参加
身分	常勤医師(研修医)
給与	1年次:月額報酬 500,000円+時間外手当 2年次:月額報酬 584,000円+時間外手当 3年次:月額報酬 666,000円+時間外手当
諸手当	【夜間勤務・休日勤務手当】時間外手当として支給 全5回 【その他時間外手当】超過勤務手当、緊急呼び出し手当(当院規定より支給)
休暇	・休日:週休2日(日曜、他1日)、祝日、年末年始(12/30~1/3) ・年次有給休暇:1年次10日、2年次11日 ・特別休暇(慶弔等)
応募書類	1. 履歴書(当院指定のもの) 2. 成績証明書 3. 健康診断証明書(大学発行のもので可) 4. 卒業見込証明書
住 宅	・病院による借上式(当院規定による) ・家賃・共益費・駐車場1台分 合計金額の70%(最大7万円)を住宅手当として補助
福利厚生	・健康保険、厚生年金、労災保険、雇用保険、退職金制度 ・愛知県および一宮市医師会加入費用全額負担 ・会員制リゾートホテル(エクシヴ) ・交通費支給(当院規定による) ・各種クラブ活動 (野球・ソフトボール・フットサル・ソフトバレーボール・バスケットボール・テニス・ゴルフ・自転車・軽音楽・釣り) ・財形貯蓄制度 ・医師賠償責任保険加入費用負担 ・職員駐車場(無料) ・当直時夕食・翌日の朝食支給 ・図書室:有 リンクリゾルバ「SFX」導入
お問い合わせ	社会医療法人杏嶺会 人事部医師採用担当 〒494-0001 愛知県一宮市開明字平1番地 TEL 0586-48-0033 FAX 0586-48-0050

## 見学お申し込み

現役の研修医や指導医に話を聞くチャンス!!  
お気軽にお越しください。

**Point 1 交通費の負担**  
公共交通機関利用費用を一部補助。(当院規定による)

**Point 2 夜間勤務の見学**  
研修医の夜間勤務のリアルを見学できます。

詳しくはこちら  
お申し込みはこちらから

一宮西病院

◆お問い合わせ先  
**TEL.0586-48-0033**  
(社会医療法人 杏嶺会 人事部)  
【受付時間】9:00~17:00 ※土・日・祝は除く。